

# 置賜総合支庁管内の取組状況等について



飯豊梅花皮荘「残雪桜」

令和4年4月19日（火）定例部長会議

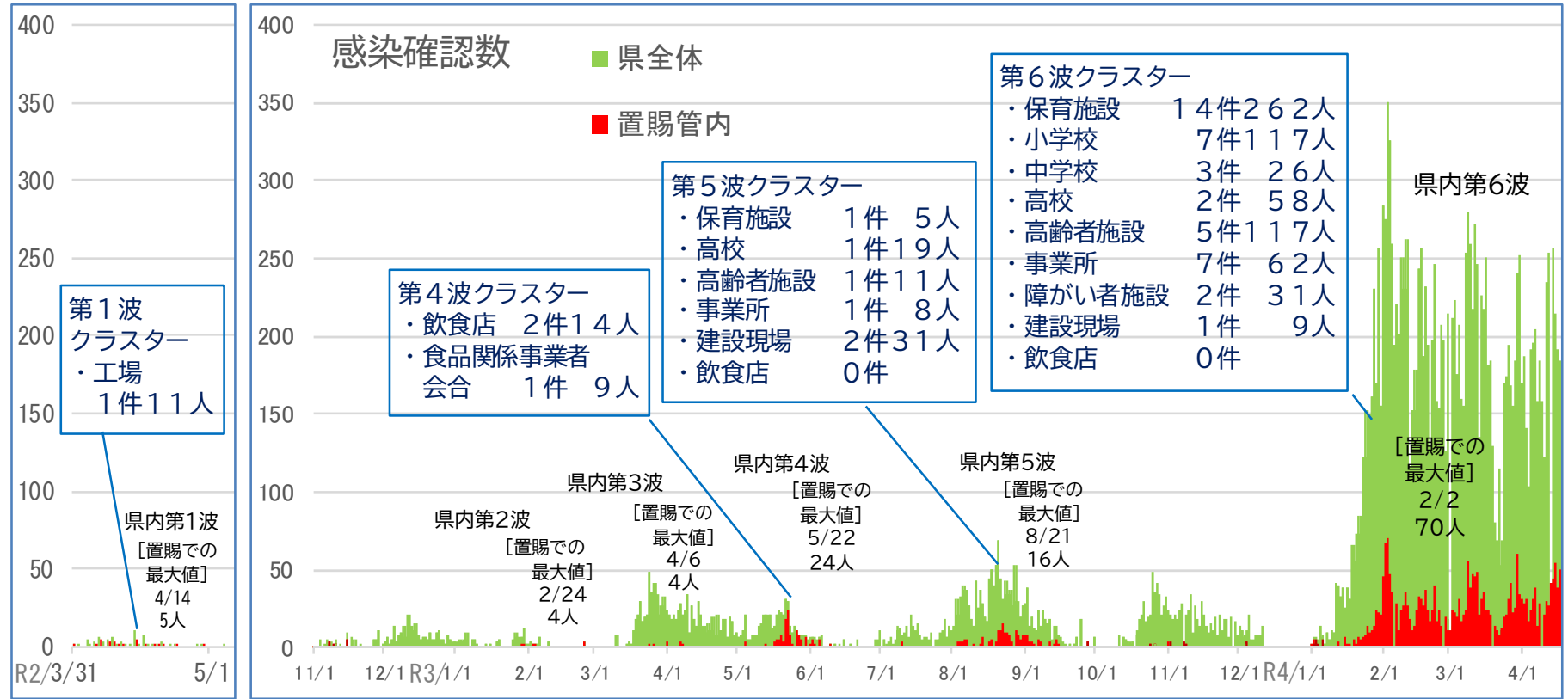
置賜総合支庁

# 置賜総合支庁管内の取組状況等について

- 1 置賜地域における新型コロナの状況について
- 2 コワーキングスペースを拠点としたイノベーションの創出
- 3 若者の地元定着・郷土愛の醸成
- 4 広域的な鳥獣害対策（イノシシ）
- 5 一般国道287号米沢長井道路の整備状況
- 6 最近の話題（置賜管内）



# 1 置賜地域における新型コロナの状況について①



R3.5.22山形県と南陽市の合同要請 (5/22～6/3)

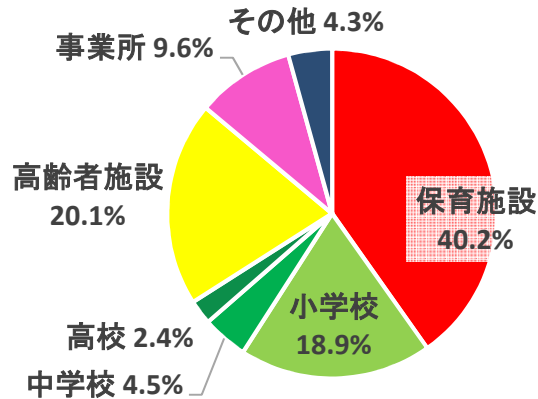
R4.2.3米沢市・高島町まん延防止等重点措置 (2/3～2/20)

置賜管内累計感染者数 2,969人 (R4.4.18現在、単位：人)

米沢市	長井市	南陽市	高島町	川西町	小国町	白鷹町	飯豊町
1,195	308	482	550	131	63	121	67

直近 (4/13～4/18) 子どもを中心に30～50名程度で推移

## 第6波クラスターの内訳



・第6波クラスター 41件(4/18時点)

### ※相談・検査体制

・保健所を中心に全庁体制 (約100人) で休日も含めたローテーション体制を構築

### ※入院・療養支援の状況 (R4.4.18現在、単位：人)

入院	宿泊療養	自宅療養
1	2	287

・中等症以上の患者は重点医療機関の公立置賜総合病院へ入院。

急増の場合は管内公立病院 (米沢・高島・小国・白鷹) の協力を得る体制を構築

・自宅療養者の体調不良に対応する電話診療を102医療機関、66薬局の協力で実施

・置賜地域に宿泊療養施設を確保 (72室) R4.4～ 全庁体制 (80名) でローテーション体制を構築

### ※ワクチン3回目接種率 (R4.4.11現在)

・65歳以上の高齢者接種率は、県平均 (86.0%) と同程度

# 1 置賜地域における新型コロナの状況について②

R4.4.19 現在

## 製造業

- ◆世界的に半導体の需要が拡大しており、半導体や半導体製造装置等の製造に関わる事業所の好調が続いている。
- ◆電子部品等の調達難が長期化しており、生産・納品の遅延及び受注機会の逸失等の影響が出ている。
- ◆鋼材・アルミ等の資材価格、燃料費の高騰が一層進行し、経営への影響が懸念されている。
- ◆自動車関連製造業では、メーカーの減産や部品不足による生産遅延があったが、徐々に受注量が回復し、コロナ前の水準まで戻ると予想する企業もある。

## 飲食業

- ◆夜営業は、個人の需要は一定程度あるものの、大人数の歓送迎会を見合わせる企業が多く、厳しい状況が続いている。
  - ◆ランチ営業も徐々に客足が戻っているが、コロナ対応や情報発信の有無等により、差が出ている。
  - ◆テイクアウトは、週末を中心に一定の需要がある。
- ### 〈タクシー、運転代行業〉
- ◆夜の飲食店への来客が出てきたことで、少しずつ利用客も増えているが、大人数の宴会や2次会利用がいまだに回復せず、売上状況は厳しい。

## 観光業

### 〈宿泊施設〉

- ◆4月は、春旅(県民の利用)により好調な温泉地もある一方、首都圏等からの出足が鈍く、昨年同様に厳しい温泉地もある。
- ◆GWは客単価の高い旅館から予約が埋まる傾向。中規模旅館も前年同程度か好調。

R3年度の観光客数…コロナ前(R1年度)比 ▲35%、前年度比 +1%

### 〈観光立寄施設〉

- ◆3月は、地域内のまん防の影響が残り、落ち込んだが、3月後半からは自家用車での来館者が増えてきている。
- ◆GW以降の団体予約も入り始めた。

R3年度の観光客数…コロナ前(R1年度)比 ▲24%、前年度比 +6%

事業者の声：ゼロゼロ融資の償還が春から始まるが、売上が戻らない中、相当厳しい状況。

償還猶予も有難いが、ポストコロナを見据えて事業継続や事業再構築などを地域全体で考えていくことが課題。



# 2 コワーキングスペースを拠点としたイノベーションの創出

◎ 置賜管内で coworking space (CWS) を拠点にした取組みが相次いでスタート。オープンイノベーションや新たなビジネス創出に向けてコミュニティ形成を進める環境づくりが胎動。

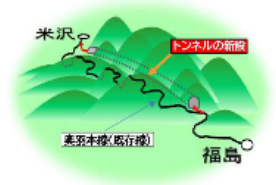
## ● 米沢駅 coworking space



### ○ ものづくり共創オンラインセミナー (R4. 4. 7)

「米沢 ESG バレー構想と米沢駅 2 階の coworking space の潜在可能性」をテーマにキックオフミーティングを開催

- 米沢駅 2 階に CWS 整備 (R4.1)。製造品出荷額 (県全体の 30%) に比して付加価値額が低い (県全体の 24.5%) 構造的課題の解決を視野に、山形新幹線で米沢を訪れたビジネスパーソンと地元企業人 (ものづくり企業群) や大学関係者等との交流を促進。オープンイノベーションの手法で地域内外の様々な主体との連携の拠点となることを目指す。米沢トンネル (仮称) 整備の機運醸成にも寄与。
- 米沢ものづくり振興協議会 (事務局: 米沢市、米沢商工会議所、置賜総合支庁) が全面支援。



## 《置賜地域の coworking space》

- スタジオ八百萬 (はっぴやくまん) 【米沢市】 H26. 11~  
・昭和の八百屋 (古い店舗) を改装。30名前後。
- 協創スペース「tsumugi」【米沢市】 R3. 4~  
・山形大学有機材料システム事業創出センター内に設置。
- イノベーション Lab 長井 “i-bay” (あいべい) 【長井市】 H28. 10~  
・創業及び新事業創出の機会と場を提供し、創業支援と雇用創出による地域活性化を目的に、TASビル 2F に設置。
- Nagai Workation Room +3 Nagai Coworking Space +2 【長井市】 R4. 4~  
・産業振興・交流拠点である TASビルに、ワーケーションルームや CWS を新設
- SWALLOW 【長井市】 R2. 1~  
・商業機能・オフィス機能・交流機能を一体的に整備する施設「cross-ba」 (くろすば) 内に設置。10名用レンタルスペース。

- ciel Green Lounge 【南陽市】 R3. 7~  
・キッズコーナーなどを備え、フリーラウンジスペースとして設置。
- takahata-coworking 【高畠町】 R4. 4~  
・高畠町産業振興センター内に県産材を使用した木の coworking space としてオープン。
- KAMOS “Q” (かもすく) 【小国町】 R4. 3~  
・桜川酒造の酒蔵をリノベーション。「働く」・「食す」・「学ぶ」をテーマに醸すワーケーション拠点施設。ワークスペース 21 席。Wi-Fi、個室スペース完備。カフェ、ブックマンションも併設。コンセプト「飯豊山麓暮らしを共に楽しもう」





# 山形新幹線米沢トンネル (仮称) 整備と山形県経済発展のイメージ【置賜地域】

【長井市】  
TAS(タス)



ワーケーションルーム

R4.4.16オープン

【長井市】  
イノベーションLab.長井i-bay  
(TASビル2F)



【長井市】SWALLOW  
(cross-ba2F)



【南陽市】ciel Green Lounge  
(イオンタウン南陽内)



四季南陽

【高島町】高島コワーキング  
(高島町産業振興センター内)



R4.4.27オープン予定



長井市役所と長井駅  
(全国初の駅と一体化した市役)

【小国町】KAMOS“Q”(カモスク)  
(酒蔵を改修)



R4.3オープン



## 置賜地域

- ① 製造業・大学発先端技術と首都圏のビジネスとの新結合
- ② フラワー長井線、米坂線との連結性による沿線活性化

## 福島～米沢間トンネル (全長23km)

⇒山形県経済の発展に直結！

【米沢市】スタジオ八百万  
(八百屋だった古い店舗を改装)



【米沢市】協創スペース「tsumugi」  
(山形大学有機材料システム事業創出センター内)



山大 イノベ  
ション施設  
INOEL 有機エ  
レクトロニクス  
イノベーションセ  
ンター 等

【米沢市】米沢駅コワーキングスペース



「ものづくり共創オンラインセミナー」  
(R4.4.7)



山形新幹線つばさ

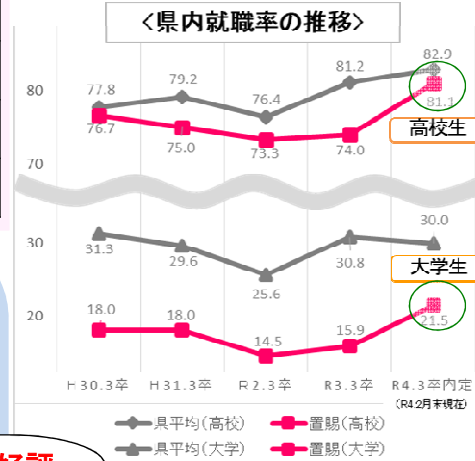


# 3 若者の地元定着・郷土愛の醸成①

- ・大学生、高校生が県外に流出
- ・地元企業の魅力が管内学生に十分に伝わっていない。

【在学者数】  
・山大工 2,794名 ・栄養大、米短 696名

令和4年3月卒	県内割合	県外割合
管内高校	81.1%	18.9%
管内大学	21.5%	78.5%
合計	42.2%	57.8%



## ①企業見学会(バスツアー)



## ②職業体験会(ワクワワーク)



## オールおきたま若者定着・人材確保推進会議

置賜地域における若者の県内定着・回帰を促進するため、地域の実情に応じた対策を検討

- ・地域の取組についての情報共有
- ・課題の把握や関係機関・団体の連携による体系的な取組の推進
- ・地元定着・回帰を促す機運の醸成

《構成団体・機関》 産業（会議所・商工会、建設業協会等）、教育（管内高校、山形大学工学部、米沢栄養大学、米沢女子短期大学等）、行政（市町、置賜教育事務所、置賜総合支庁関係課等） 79団体

《運営委員会》 上記構成団体・機関のうち27団体

大好評

### 【企業見学会参加者の感想】(山大生)

- ・コロナ禍でインターンシップや工場見学を自粛している中、県内工場を見ることができて良かった。
- ・今回の企業見学を通じて、県内企業のイメージが変わった。県内就職を視野に入れて検討したい。
- ・県内にも素晴らしい企業があることに気付ける良い機会だった。
- ・将来の働き方をイメージすることができた。

## ～地元企業の魅力を管内学生に紹介～

### ①企業見学会(バスツアー)の開催

管内3大学(山大工学部、米沢栄養大、米沢女子短大)の学生とその保護者、管内実業高校(米工・米商・置農・長井工)の生徒を対象とした企業訪問・現地説明会を開催 参加者数 176名 → R4も好評につき継続

### ②職業体験会(ワクワワーク)

企業が学校に出向き、地域の仕事や働くことの魅力を高校生が体験 → R4は中学生向けにも開催  
参加者数 416名(高校1年生)

### ③学生・生徒・保護者等の地域産業理解促進事業

進学校の生徒を対象に、地域の企業経営者や地域で働く先輩による講話を行い、地域企業の魅力や地域で働くことの意義を伝える。 → R4も好評につき継続

長井高校：フリアウンサーの講話(2年生165名)、住職の講話(1年生174名)

米沢興譲館高校：企業プレゼン及び研究成果発表会(オンライン開催 1・2年生50名)

### ④魅力ある建設分野への若手人材啓発事業

若手技術者を確保するため、高校生を対象とした建設分野に関する現場見学会等の開催を支援 (1、2年生 計82名) → R4も好評につき継続

## ④魅力ある建設分野への若手人材啓発事業

### 【参加者の感想】(米工生)

- ・建設業は完成した時の達成感や地図に残るといった喜びがある。(高1男)
- ・人のためになる、人を助けられる仕事で、とても大きな進路選択の一つとなった。(高1女)
- ・「きたない」「きつい」「きけん」の3Kから新3K「給与」「休暇」「希望」の取組みを知り、建設業に対する意識が変わった。(高1女)



# 3 若者の地元定着・郷土愛の醸成②

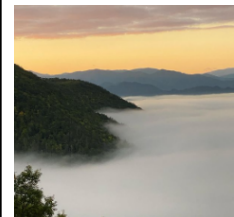
## 若者力を発揮する地域づくり

- 民間・地域おこし協力隊10名と若手行政職員15名で構成する「おきたま元気創造ラボ」による地域の活性化
- 「農」や「食」を通して若者の地域への理解を深め、愛着や誇りを醸成

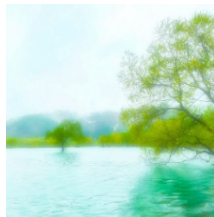
## 「おきたま元気創造ラボ」

### [令和3年度の実績]

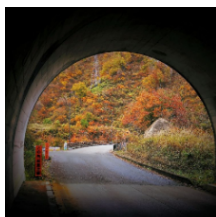
- 置賜が誇る多くの名湯・秘湯の温泉地やその周辺にある魅力を募集する「フォト・キャンペーン」(募集期間: R3.10~R4.1)



● 南陽市十分一山から見える雲海



● 飯豊町白川湖の霧漂う水没林



● 長井ダムに向かうトンネルからの紅葉

- 体験型企画『おきたまの魅力探検隊』(小国・飯豊自然堪能コース) 高校生が薪割りを体験 (R3.11)



- 飯豊町白川湖の「SUP体験」をSNSで発信 (R3.8) (102いいね👍)



### [令和4年度の実績]

#### ◎ 置賜の魅力の発見・発信

- 置賜の様々な魅力を広く募集し、発掘・発信する募集型企画の開催
- 地域の高校生などの若者が置賜の自然や食、文化等の体験や、魅力ある暮らしを送る人達との交流等を行うイベントの開催
- おきラボメンバーおすすめの様々な魅力をSNS等で発信

#### ◎ 若者の交流拡大・地域活動の活性化

- 置賜管内の若者活動の連携の創出に向けて、若者団体を対象としたフェイス・トゥ・フェイスによる交流会の開催

## 学生による食の魅力発信事業

### ～ okirakuキッチン ～



<公式インスタグラム>

置賜地域の大学生(米短、栄養大)が、伝統野菜の生産者や地場産の農産物を積極的に扱っている料理人など、置賜地域の「食」に深く関わる人たちとの交流を通じて、置賜の「農」と「食文化」を学びながら、その魅力をSNS等で広く発信



[2019年 野菜パフェづくり]



[2020年「雪菜」収穫体験] [2021年「かてもの」探し]

#### 【令和3年度実施状況】

6月10日 顔合わせ会&里山体験

7月3日 「かてもの」探し

9月5日 地場産農産物を使ったメニュー考案

9月29日 オリジナル弁当作り

12月17日 okirakuキッチン PRパンフレットお披露目会

## 農業の魅力を知ろう!

### Agri Teacher派遣事業



<リーフレット>

置賜地域で、米や果樹、肉用牛などの生産に意欲的に取り組んでいる若手(概ね40歳以下)農業者を中学校に派遣し、「農業の魅力」や「農業者の想い」を伝える出前授業を開催



#### 【令和3年度実施状況】

9月7日 米沢市立第五中学校2年生 千葉陽平氏、齋藤聖人氏 大野美千代氏

9月9日 川西町立川西中学校2年生 千葉陽平氏、齋藤聖人氏 星智也氏

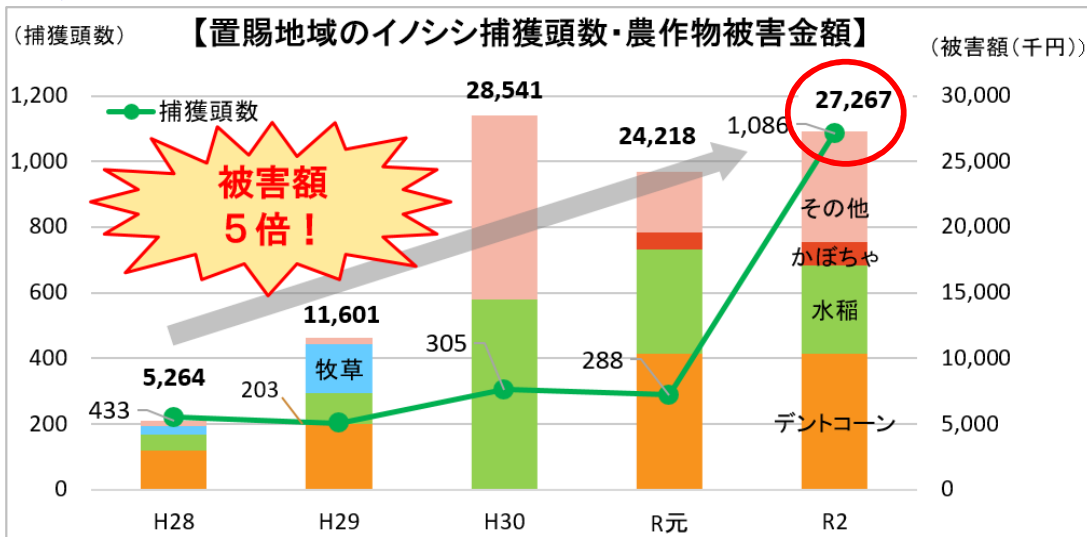
<齋藤 聖人氏(9/7)>

<星 智也氏(9/9)>



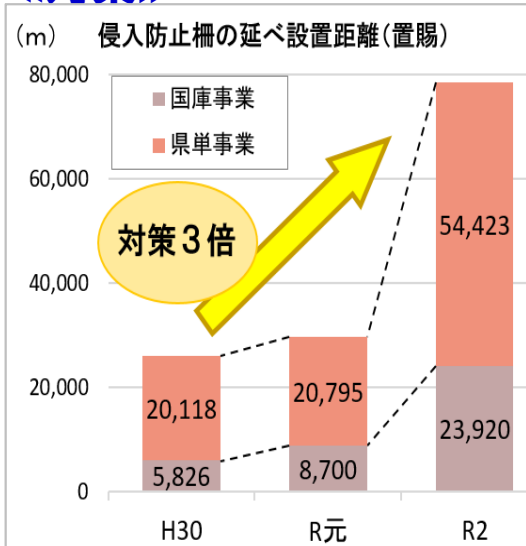
# 4 広域的な鳥獣害対策（イノシシ）

## 《現状》

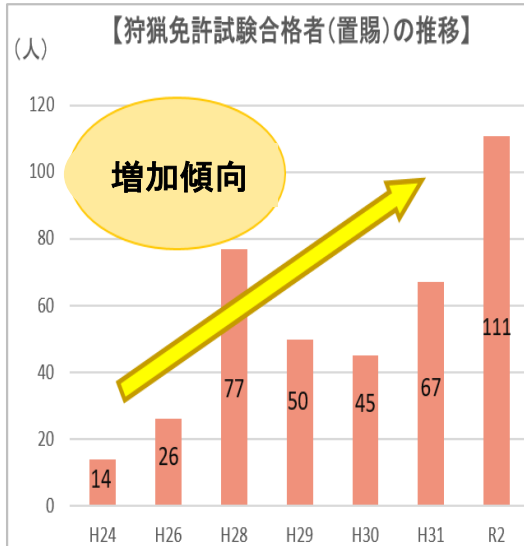


- ・農作物の被害は、デントコーンや水稻が多く、近年は高止まり傾向
- ・H28→R2 農作物被害額 約5.2倍、捕獲頭数 約5.0倍

## 《対策》



H30～R2で延べ130km超設置



合格者数は増加傾向

## 《市町からの要望》

農作物への被害により、農家の経営意欲の減退や耕作放棄地増加が懸念

重要事業要望において（南陽市・高島町・川西町）広域的対応を求める声大



水田に出没するイノシシ（高島町）

## 《総合支庁の対応》

- 被害防止対策の円滑な実施に向けた支援（農林・環境）
  - 捕獲に関わる人材の育成・確保に向けた初心者向け講習会の開催
  - 県主導による調査や捕獲活動の実施に向けた市町や関係団体との調整
- ⇒ 本庁所管課と連携しながら対応



狩猟免許初心者講習会

## 新たな取組み

- ・置賜広域行政事務組合が中心となり、令和4年2月に「有害鳥獣の処理に係る検討委員会」を設置
- ・増加する捕獲個体の広域的処理について具体的な検討を開始

⇒ 総合支庁関係課（農林・環境）も参画し  
必要な助言等により取組みを支援



焼却施設（福島県相馬市）の視察



# 5 一般国道287号 米沢長井道路 の整備状況

## 一般国道287号米沢長井道路

### 《令和3年度末進捗率》

- ・米沢北BP L=3.4km: 86%、用地取得完了
- ・米沢川西BP L=4.0km: 14%、用地取得57%
- ・川西BP L=5.7km: 53%、用地取得95%
- ・長井南BP L=6.3km: 平成27年度末供用済み

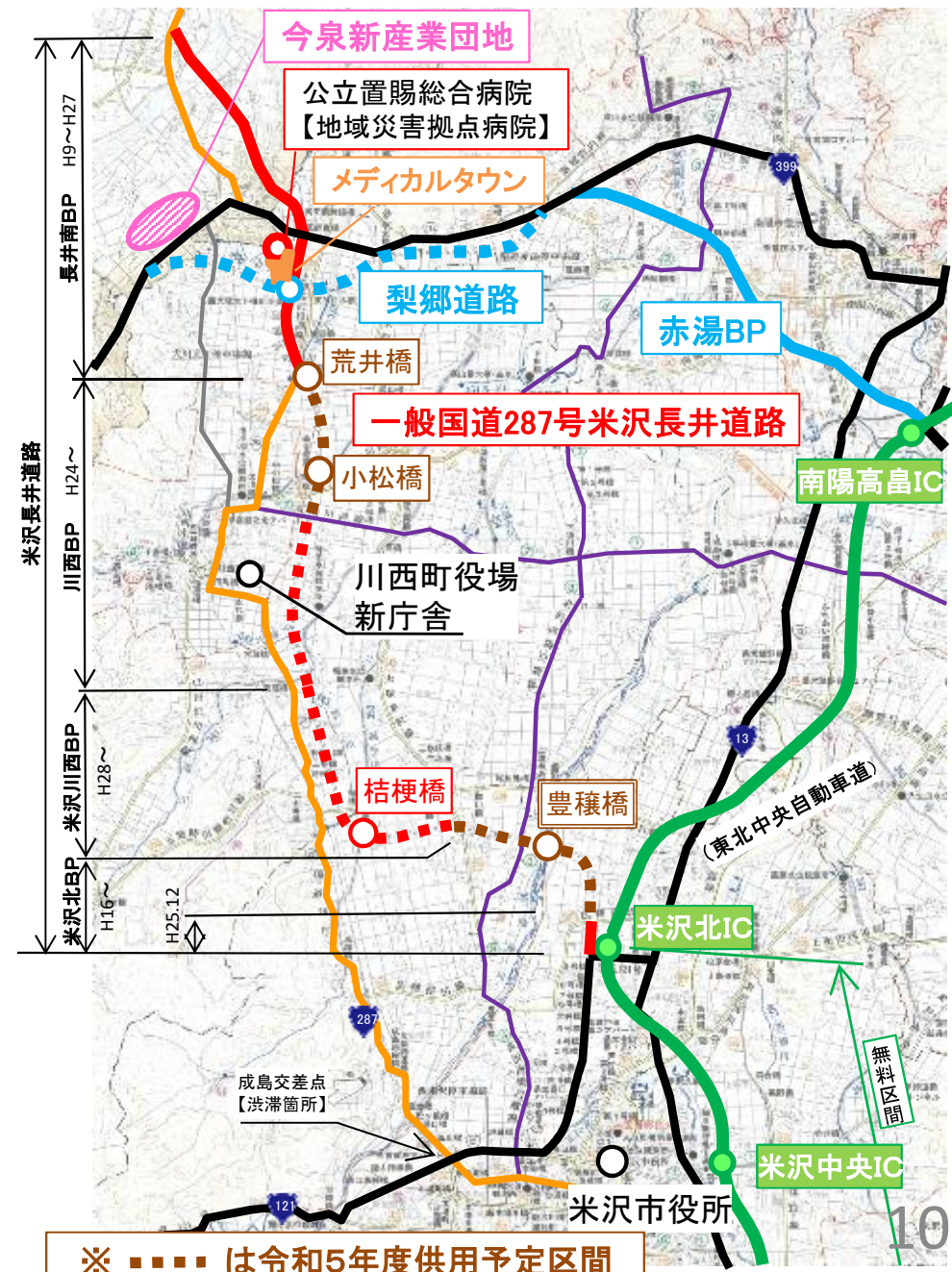
### 《令和4年度の取組》

- ・梨郷道路の令和5年度供用開始に合わせた事業進捗管理  
(米沢北BP 豊穰橋、川西BP 小松橋、荒井橋)



豊穰橋 橋長L=275m(桁架設完了 R4.3.12撮影)

## 計画平面図



※ ..... は令和5年度供用予定区間



# 6 最近の話題（置賜管内）①

## 米沢市版DMOの設立（R4.春）

米沢市が主体となり、商工・観光・金融・交通等の多様な主体で構成されるDMO（観光地域づくり法人）（※）を設立し、観光DXや地域の魅力の磨き上げ等に取り組み、ゲートウェイ機能を発揮。

（※）Destination Management/Marketing Organization の略。

地域の多様な関係者を巻き込みつつ、データ分析を取り入れた地域づくりを行う舵取り役となる。



スマホアプリから位置情報やクーポン利用状況を分析

上村白蔵の朝ワフェ 伝国の杜で早朝ヨガ

山形県の南の玄関口として地域全体への誘客、旅行消費拡大につなげる

### やまがたアルカディア観光局の事例（H31.2設立）

西置賜と南陽市の市町が広域でDMOを組織。地域資源の磨き上げ、旅行商品の企画販売などに取り組む。

R2：ツアー催行数 219本、宿泊者数 458人、売上高 15,982千円  
参考：長井市の観光客数 H30 982千人 ⇒ R1 1,061千人（13%増）



## 置賜さくら回廊START

4月12日オープニングセレモニー

- 桜の開花シーズン（4月上旬～5月上旬）
- 「着物でお花見キャンペーン」実施【新規】
- SNSで開花状況を随時更新



【着物でお花見CP】  
長井市：4/24  
南陽市：4/9・10  
白鷹町：4/23



## 温泉リゾート施設「四季南陽」

R4. 8月着工、R5. 9月営業開始を目指す



【コンセプト】 ～南陽市を世界ブランドにする～

- 事業全体のプロデュースを、奥山清行氏
- 宿泊施設の設計を、隈研吾氏
- 食部門のプロデュースを、奥田政行氏

木造2階建ての宿泊棟は30室全てに赤湯温泉を使った露天風呂を設置。  
飲食には、県内産食材を使った料理や南陽市のワインを提供。



## だてじゅうはちたて「伊達四十八館」の磨き上げ

巡るたび、出会う旅。東北宮城・山形・福島



戦国武将 伊達政宗が愛した故郷、米沢・置賜地域に残る一族家臣らの城館跡「伊達四十八館」と、置賜の花を巡るウォーキングイベントを5月～6月に開催する等、更なる磨き上げを行う。



# 6 最近の話題（置賜管内）②

## □ 米沢市立・三友堂 病院再編統合

市立病院の現在地改築に合わせ三友堂も移転  
令和5年秋 新病院開院予定(全国初、官民連携病院)



引用元: 基本設計資料

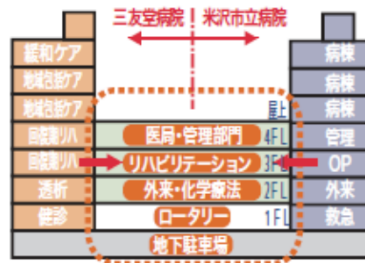
### ◇医療の機能分化と連携の充実

- ・市立病院が「急性期医療」、三友堂病院が「回復期医療」を担当
- ・機器の共同利用、医療従事者の交流
- ・夜間・休日診療所の機能を集約し救急部門を強化

\* 病床数: 627 → 470 程度  
三友堂リハセンター統合を含む

### ◇連携と効率化に

- 配慮した施設設計
- ・同一フロアに両病院の  
関連機能を隣接配置
- ・中央に共同利用スペース
- ・一体の免震構造を採用



## □ 米沢工業高校と米沢商業高校の統合 米沢産業高校(仮称)の開校(令和7年度)に向けた動き



### ◇包括連携協定の締結(R3.10.8)

協定締結者: 米沢市、米沢商工会議所、米沢工業高校、米沢商業高校

### ・「コンソーシアム」を組織(米沢市配付資料抜粋)

米沢市の地域全体で地域産業人材の育成・輩出を目指すため、協定締結者4者に市内の関係商工業団体を加えた「コンソーシアム」を組織し(中略)米沢産業高校(仮称)を卒業する生徒が本市へ定住・定着したいと思える魅力ある地域づくりに取り組む体制を整えます。

### ・コンソーシアムの事業内容(予定)

- (1) 米沢産業高校(仮称)の教育・人材育成活動(授業・実習・インターンシップ等)への支援・協力
- (2) 米沢産業高校(仮称)の地元就職支援(企業情報の提供・就労体験・企業説明会・企業見学等)
- (3) 地域産業界が望む人材像の集約と学校への提言・協力 ほか